

PowerFlex 4.5のご紹介

究極のソフトウェア定義 インフラストラクチャであるDell PowerFlexを使用すれば、ビジネスの俊敏性を大幅に高め、卓越したパフォーマンスと拡張性が得られ、多様なワークロードを統合できます。

俊敏性

- **優れた柔軟性**：オンプレミスでコンピューティングとストレージのニーズを拡張し、進化する要件に迅速に対応。
- **自動化の強化**：自動化のツールとフレームワークを使用して、DevOpsプロセスを合理化し、IT効率を向上。
- **信頼できる一貫性**：APEX Block Storageの利用で、オンプレミスとパブリッククラウド プラットフォーム全体で一貫したメリットを提供。

パフォーマンス

- **最適化されたパフォーマンス**：現在と将来のビジネス ニーズに最適な形で応えられる、高い拡張性を備えたパフォーマンス。
- **効率の大幅な向上**：PowerFlexでリソース使用率が向上し、ストレージの無駄を最小限に抑えてコストを削減。
- **安定した信頼性**：自動修復アーキテクチャであるPowerFlexで、中断のない運用と最小限のダウンタイムを保証。

統合

- **複雑さを解消**：サイロを減らし、インフラストラクチャの価値を最大限に引き出して運用を合理化。
- **広範なサポート**：ベア メタル、ハイパーバイザー、Kubernetes、その他さまざまなストレージ タイプとシームレスに統合。
- **多様な統合**：検証済みのソリューションを活用し、PowerFlexでお客様のIT ランドスケープの信頼性と効率的な統合を保証。

現代のビジネスの課題

急速に進化する今日のビジネス環境でITインフラストラクチャを管理することは、大きな課題となっています。企業は、主に3つのジレンマを抱えています。第一に、ビジネスが拡大するにつれて、インフラストラクチャのサイロ化、リソース使用率の低下、管理の複雑さの増大に直面することです。第二に、ハイパフォーマンスを一貫して提供し、厳格なサービス レベル アグリーメント(SLA)を満たすことが急務であることです。これらを実行できないと、市場での地位や収益が低下する可能性があります。最後に、ビッグデータ、生成型AI、最新の分析機能の登場に伴い、コスト効率を下げることなく、拡張性と俊敏性の高いインフラストラクチャが求められることです。これらの課題の中核には、企業は、現在の要件だけでなく将来のニーズにも対応できるITソリューションを特定して実装し、持続的な成長と市場の関連性を確保しなければならないという差し迫ったニーズがあります。

究極のソフトウェア定義 インフラストラクチャ

PowerFlexは、動的で適応性に優れたソフトウェア定義 インフラストラクチャです。IT環境をモダン化し、ビジネスの俊敏性を向上して、最新のワークロードの複雑さに専門的に対処できるよう、細心の注意を払って設計されています。圧倒的なパフォーマンスと広範な拡張性を備えたPowerFlexは、多様なワークロードを統合するための主要な選択肢であり、要求の厳しい運用シナリオに最適です。比類のない俊敏性を獲得したい企業は、PowerFlexを使用することで高い柔軟性が得られ、オンプレミスで導入する際にコンピューティング リソースとストレージ リソースを拡張できます。PowerFlexの注目すべき点は、パフォーマンスが非常に高いことです。堅牢なスケールアウト アーキテクチャ、リソースの最適化機能、低レイテンシーのサービスを活用して、企業は厳しい運用ニーズにシームレスに対応し、オンプレミスで導入する場合でもパブリッククラウドのAPEX Block Storageを使用して導入する場合でも、一貫したパフォーマンス上のメリットが得られます。PowerFlexの自己修復アーキテクチャは、ダウンタイムを最小限に抑えながら、極めて高いアプリケーション パフォーマンスを保証します。

Dell PowerFlex
制約のない柔軟性

 <p>俊敏性 俊敏性を高め、 変化するビジネス ニーズに 適応する汎用性に優れた アーキテクチャ</p>	 <p>パフォーマンス 信頼性の高い圧倒的 なパフォーマンスを 大規模に提供</p>	 <p>統合 適応性に優れたソフトウェア ファースト アーキテクチャで、 これまでになかった 統合体験を提供</p>
---	--	--

究極のソフトウェア定義 インフラストラクチャ

このプラットフォームの包括的な自動化ツールスイートは、DevOpsの生産性を向上させるだけでなく、IT運用を合理化するため、チームは戦略的な事業に専念できるようになります。さらに、PowerFlexのソフトウェアファーストアプローチは優れた統合を推進し、共通のインフラストラクチャ上で数多くのオープンシステムアプリケーションや環境をサポートします。この機能で複数のサイロによる冗長性が排除され、合理化された効率的な運用が促進されます。ペアメタルやハイパーバイザーにわたって、ファイルとブロック向けのハイパースケーラーやコンテナオーケストレーションプラットフォームの幅広いサポートが単一のインフラストラクチャプラットフォームで提供されるなど¹、PowerFlexの適応性の高さは明白です。広範な検証済みソリューションスイートによって企業の信頼性が高まることで、企業はIT環境を統合して、ITの価値提供を最適化できます。

PowerFlex 4.5のご紹介

PowerFlexプラットフォームの基本機能をベースにしたPowerFlex 4.5リリースでは、大幅に機能が強化されています。ソフトウェア主導イノベーションへの揺るぎない取り組みから生まれたこのバージョンでは、継続的に最新のストレージエクスペリエンスをお届けします。PowerFlex 4.5はプラットフォームの主な価値提案を強化し、率先して効率を大幅に向上させ、先駆的なマルチクラウド機能を提供します。注目の拡張機能は次のとおりです。

- PowerFlexの優れた統合能力は、PowerFlexファイルサービスの改良によってさらに強化されます。これらのアップグレードでは、単一のグローバルネームスペースによる容量の拡張、ユニファイドストレージプール管理、NASサーバーの400%の増加²やファイルスナップショットの22倍増²といったファイル拡張性の大幅な向上などのメリットがユーザーに提供されます。このような改善により、お客様は基本的なツールを使用して、優れたデータ管理、ピーク時における性能の維持、将来の成長に合わせた拡張が可能になります。
- 今回のリリースでは、CloudIQとPowerFlexの統合がさらに強化されています。このスイートでは、システムの可視性、正確なモニタリング、合理化されたライセンス管理を強化する一連のツールを提供しています。PowerFlexとAPEX Block Storageの両方にわたる包括的なビューと、リアルタイムのライセンス追跡を組み合わせて使用することで、ユーザーは制御の強化、効率性の最適化、信頼性の向上が可能になります。CloudIQのインサイトを利用すると、お客様は十分な情報を基に意思決定を行い、潜在的な障害をプロアクティブに軽減し、インフラストラクチャを微調整して、最大限のパフォーマンスを引き出し、リソースを最適化することができます。
- 管理面と運用面も改善されました。フォールトセットの柔軟性の向上、アラートレポートメカニズムの改善、OSサポート範囲の拡大などは、顧客満足度に対する当社の揺るぎない取り組みを示しています。私たちは、シームレスで優れたエクスペリエンスをユーザーに提供し、業界のイノベーションに合わせて継続的に調整することを目指しています。

まとめ

PowerFlex 4.5は、包括的で適応性に優れた、安定したソリューションを提供するという当社の取り組みを体現しています。このソリューションにより、企業はITインフラストラクチャをモダナイズし、俊敏性を高め、最新のワークロードのニーズに対応することができます。極めて高いパフォーマンス、拡張性、さまざまなワークロードを統合する優れた機能を備えたPowerFlex 4.5は、確かな信頼性を提供し、厳しい運用要件の中でもインフラストラクチャを一貫して安全に提供できるようにします。この製品を利用すれば、企業は、絶えず変化する市場ランドスケープに対して俊敏性、競争力、応答性を適切に維持することができます。



Dell PowerFlex
ソリューションの[詳細情報](#)



デル・テクノロジーズの
エキスパートへのお問い合わせは[こちら](#)



[他の関連資料を見る](#)



[#PowerFlex](#)で会話に参加

© 2023 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. (不許複製・禁無断転載)。Dell、およびその他の商標は、Dell Inc.またはその関連会社の商標です。その他の商標は、各社の商標または登録商標です。

¹ Dellの分析 (2022年4月) に基づきます。

² Dellの分析 (2023年8月) に基づきます。